

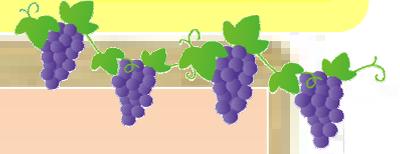
婦人会だより

NO.100

内部地区婦人会

JA みえきた女性部

平成 26 年 9 月



「うつべ川清掃に参加して」

采女 佐藤郁子

7月6日 夏真盛り、社協事業の一環として1450名の参加をいただき、うつべ川清掃が行われました。毎年のことながら、綺麗な環境を守るため、暑さに耐えて、もくもくとゴミなど拾い集める姿に、感動いたしました。私達婦人会も、前日 参加賞の準備をさせて頂きました。当日ごみ袋を持って歩きながら思いましたことは、10年前に比べるとゴミが本当に少なくなったことです。これからもこの運動が続いていき、今のように綺麗なうつべ川周辺でいてほしいと願いました。



「宝塚観劇に参加して」

南小松 松谷尚子



THE
TAKARAZUKA

7月26日午前7時30分、晴天のもと参加者50名がバス2台にて一路宝塚に出発。『The Lost Glory — 美しく幻影 —』『パッションイト宝塚』を観劇しました。情熱的でエネルギッシュな舞台は100周年を飾るに相応しく、見応えたっぷりでした。極上の時を過ごし帰路へ。予定より早く日もまだ高いうちに無事到着。バスの中からは「今から畑の水やりに行くわ!」の声。タカラジェンヌに負けず劣らずの内部ジェンヌのパワーにも圧倒され、沢山の元気を戴いて思い出に残る一日となりました。

「大四日市祭りに参加して」

北小松 堀 須美子



8月2日 今年も「大四日市まつり 市民総踊り」に参加しました。朝から天候が危ぶまれ、待機中には雨が降りだしたものの踊っている間は小止みになりました。

「若さと美貌を基準に選ばれた29名」とのアナウンスが入り、笑いをこらえるのに必死でした。

また、「今年の11月で満68年になる歴史ある団体で、その内の33年間の長きに渡って田中会長が守り育て、会員も協力しあって活動を続けている」などの紹介があり誇らしい気持ちで踊ることが出来ました。

「子供クッキング教室に参加して」

小古曾 岡本美代子

夏休み「子供クッキング教室」に初めて参加させて頂きました。

メニューは「デコデコおにぎり2種類、ピザ、メロン☆パンナコッタ」です。私にも初めてのメニューで教えるなんてできるのかな・・・と心配でしたが



事前の試作会で和氣藹藹あいあいの中教えて頂き、当日は子供たちも助け合いながら楽しそうに作っていました。どれも美味しかったです。特にピザは大人気でした。

皆さんに喜ばれている”人気マスコット”700個配布しました。婦人会の有志が作成しています。

秋の交通安全

「敬老の日」 貝家 村木可寿代

9月14日 70歳以上131名中46名の参加で、秋晴れのさわやかな日、貝家町の公民館で敬老会が開催されました。八木皮膚科クリニック院長先生の講演「老人の皮膚病」と四日市南警察署の山本課長の講演「老人の交通安全」

を聞きました。参加者46名中、1/3の方が現在も運転されています。皆さん熱心に聴いておられました。その後、お酒と食事でおもてなし。2時間少々の中でも楽しく過ごしてもらえたかなあ？来年もお元気で、お待ちしております。





田中会長が、初めて婦人会長に就任された昭和 56 年、「婦人会だより」が、発行されました。最初の「婦人会だより」は、鉄筆とロウ紙とガリ版を使って、謄写版印刷で発行したと聞いています。しかし、残念なことに謄写版で印刷されたと言われる「婦人会だより」を探してみましたが見当たらず、とても残念でなりません。

(ロウ原紙に鉄筆で書き、それを謄写版印刷する事は時間もかかり、沢山の人手もいった事でしょう。役員さんの御苦労が目に見えます。残っていないのがとても残念です。)

現在手元に有る「婦人会だより No.1」は昭和 56 年 7 月 6 日発行されています。

婦人会だより No.1 原紙は、感光紙が使用されており、薄い紙に鉛筆で一字一字丁寧に書かれており、当時は年 1 回の発行だったようです。7 年後の昭和 62 年度からは年 3 回となり現在に至っています。今回 **NO.100** を発行いたしました。

平成元年 10 月 5 日発行(**No.21**)は、鉛筆書きから活字に変わっています。きっとワープロが流行した頃でしょう。でも、さし絵は手書きになっています。また No.22~44 までは、ピンクや黄色の B4 カラー用紙に印刷されています。

年間行事は、現在とあまり変わっていませんが、「圧力なべ講習会」や「電子レンジを使ったお料理講習会」、「漬物講習会」、また「体育祭」などが実施されていました。「四日市祭りパレード」参加は、昭和 61 年度(**No.9**)から始まったようです。そして、今では欠かすことのできない「ゴキブリ団子と廃油せっけん作り」は、平成元年(**No.14**)から行事に上がっています。手芸教室については、名称の変更はありますが昭和 56 年(**No.1**)からずっと続いています。(すごいことですね!)「宝塚観劇」は、平成 8 年(**No.45**)から、また「初笑い よしもと観劇」は、平成 18 年(**No.75**)に登場しています。「婦人会会員一泊旅行」は、昭和 61 年(**No.9**)から開始されたようです。この旅行では毎年、各地区が工夫をこらした「出し物」を披露し、とても楽しい旅行です。(この楽しい愉快的な夜に参加できないことは、ととても損した気分になる私です。)

こうして **No.1** から順に見ていくと、担当者それぞれの個性が発揮されており、その中には、手の込んだ大変素晴らしいものがいっぱいあります。

No.31 から **No.56** まで再度手書きになっています。私が最初に広報を担当した **No.31** では、すべて手書きでした。一字間違えると「さあ、大変!!」・・・でも今は、間違っても修正簡単。時代の変化に感謝! 有り難い時代になってきました。(実はワープロができなかったのです。)

No.1~No.99 までを振り返ると、私達が今、存在しているのは「それぞれ地区の先輩方々が婦人会活動をよく理解し、真剣に取り組んでみえたから・・・」そして、会長をはじめとする役員皆様のご指導や多大な努力があったからこそ、と改めて認識いたしました。このように歴史ある内部婦人会だからこそ、これからも末長く、地域の団体とともに活躍していかなければならないと思いました。

記念すべき「**婦人会だより NO.100**」を担当させていただけたこと
大変嬉しく思います。ありがとうございます。

今後の予定

男女共同参画講座 (10/11 貝家 10/18 南小松 11/8 北小松)

福祉バザー 11/8 (土) ~ 9 (日) 一泊研修 11/16 (日) ~ 17 (月)

(バザー用品の協力お願いします。 (行かないと損した気分になりますよ!))

